

同志社女子大学の 部活動と伝統芸能



日時：2022年12月3日(土) 14:00～15:00

会場：同志社女子大学今出川キャンパス 楽真館1F
ラーニング・コモンズ イベントスペース

講師：廣瀬 千紗子氏

(本学名誉教授)

プロフィール：

1949年、京都市生まれ。1974年立命館大学大学院修了。1987年同志社女子大学入社。2019年に定年退職するも、全然暇にはならず、積み残した宿題を日々片付けている。表象文化学部日本語日本文学科で江戸時代の文学と芸能について講義をしていたので、今回の企画展示も部活動と伝統芸能についてお話しします。参考文献は『新島八重 ハンサムな女傑の生涯』所収「新島八重の茶の湯」(淡交社)。

講演概要

同志社女子大学には、約6000人の学生が在籍していますが、そのなかで現在、42の部活動が行われています。もっとも多いのは文化部、次に体育会、そして宗教部、さらに同好会があり、その活動は実に多彩です。課外活動は、戦後の学校教育のなかで全国的に始まり、70年の歴史があります。本学には、早くも昭和20年代に率先して創立し、現在まで続く部もあります。部活動は、学生による、学生のための自主的な活動です。そこには、正課の外側で、さまざまな知識や技芸や技術を習得し、研究し、鍛錬を重ねて、その成果を発表するという、能動的な学びの体験があります。それらは、まさに同志社女子大学のリベラル・アーツ教育を側面から支えて来たと言えるでしょう。このたびの企画展に際しては、部の創立以前から新島八重にゆかりの深い茶道部を中心に、特徴ある部活動のいくつかを紹介し、学生のみならず、貴重な機会についてお話してみたいと思います。

【事前申込要】①氏名 ②属性(卒業生、在学生、教職員、一般) ③電話番号又はメールアドレス

【お問い合わせ・申込先】同志社女子大学史料センター 〒602-0893 京都市上京区今出川通寺町西入

TEL：075-251-4200 FAX：075-251-4201 E-mail：shiryo-i@dwc.doshisha.ac.jp